

「振り込め詐欺救済法」と預金保険機構の業務

平成22年10月21日

預 金 保 険 機 構

資料目次

| | |
|-------------------------|-------|
| 1. 振り込め詐欺救済法に関する機構の役割 | P2 |
| 2. 公告の実施状況 | P3～P4 |
| (1) 支払手続開始公告の推移 | P3 |
| (2) 支払手続開始公告における犯罪行為別割合 | P4 |
| 3. 納付金の状況 | P5 |

1. 振り込め詐欺救済法に関する機構の役割

公告事務

- 犯罪利用預金口座等に係る預金等債権を消滅させ被害者に分配金を支払うために金融機関の求めに応じて口座情報等に関する公告を実施(法第5条他)
- 対象は預金口座等への振込みを利用した詐欺等の犯罪(オレオレ詐欺、架空請求詐欺、融資保証金詐欺、還付金詐欺、未公開株式等詐欺、ヤミ金融等)
- 主要公告(毎月2回実施)
 - 対象預金等債権の消滅手続が開始された旨等の公告
 - 消滅預金等債権について被害回復分配金の支払手続が開始された旨等の公告 (支払手続開始公告)
 - 被害回復分配金の支払手続が終了した旨の公告(支払手続終了公告)
- 公告はインターネットを利用して公衆の閲覧に供する方法で行うこととされており、機構の「振り込め詐欺救済法に基づく公告」用のホームページに掲載(法第27条)

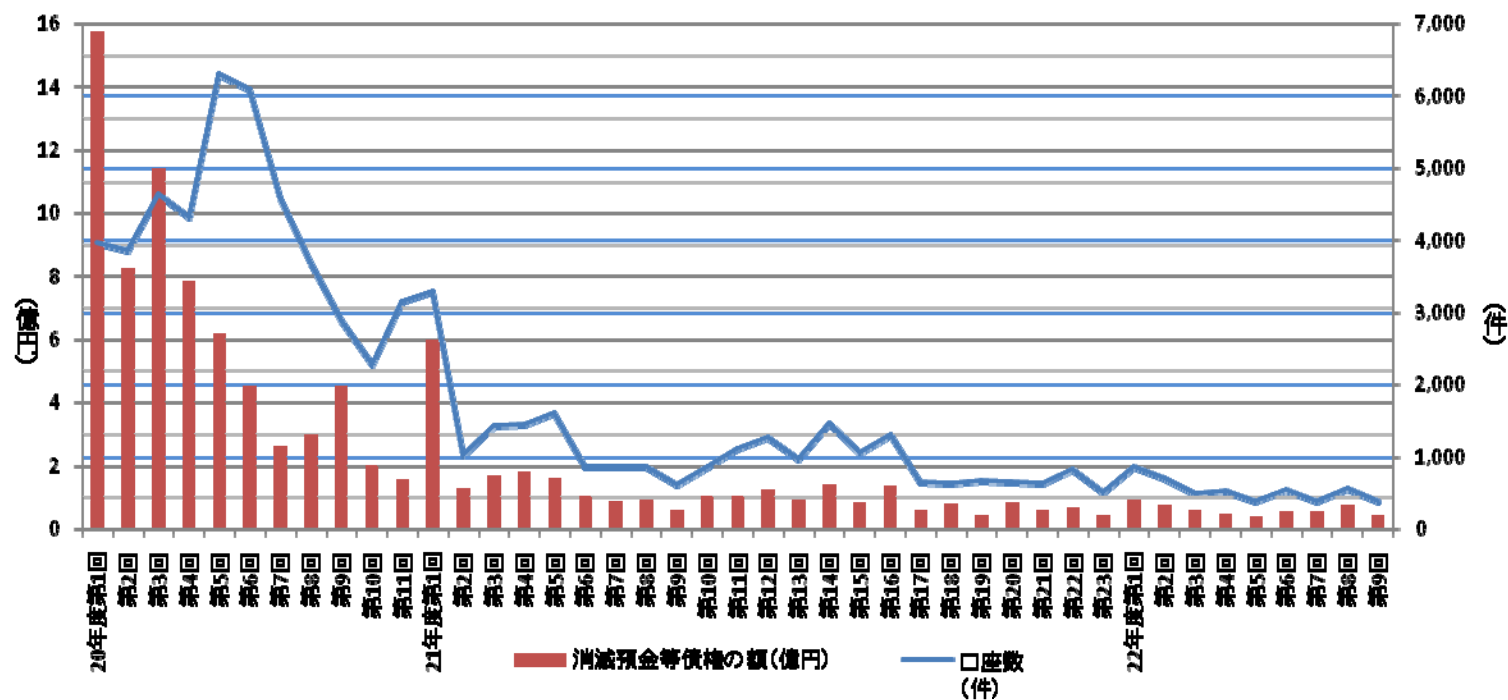
※ ・年1回以上、法律の実施状況について公表(法第37条第2項)・・・別添資料ご参考
・公告事務に要する費用は、公告を利用した金融機関が公告件数に応じて負担

納付金の管理

- 納付対象(法第19条)
 - 預金等債権残高が千円未満で被害回復分配金が支払われない旨等の公告を行ったもの(支払手続対象外)
 - 支払手続終了公告が行われた後の残余额(支払申請なし、支払後残金)
- 納付時期
 - 上記納付対象の公告を実施したものについて、3ヶ月ごとに金融機関から機構に納付
- 納付金の支出
 - 口座名義人等の救済(誤って失権された預金者等の事後的な救済)のための支出(法第20条第1項、法第25条第4項)
 - 犯罪被害者等の支援の充実のための支出(法第20条第1項、同第2項)
- 納付金は専用口座にて分別管理(22年8月末納付額、38億円)

2. 公告の実施状況

(1) 支払手続開始公告の推移及び実績

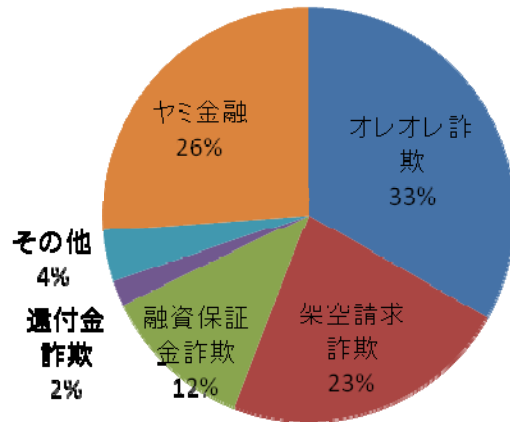


(単位未満四捨五入)

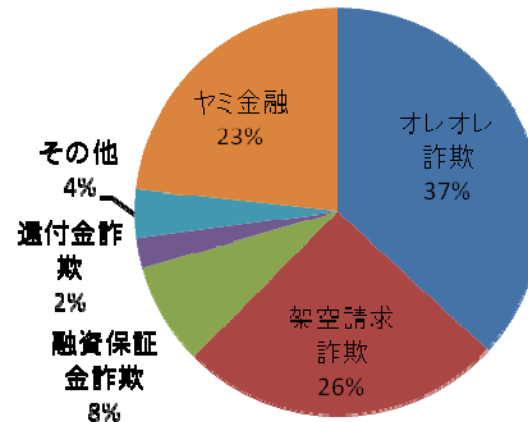
| | 口座数 | 消滅預金等債権額 |
|-------------|---------|----------|
| 平成20年度 | 45,691件 | 67億円 |
| 平成21年度 | 24,428件 | 28億円 |
| 平成22年度(8月末) | 4,777件 | 5億円 |
| 累計 | 74,896件 | 100億円 |

(2) 支払手続開始公告における犯罪行為別割合 (※)

累計(件数)



累計(金額)



(件数)

| | 20年度 | 21年度 | 22年度 (8月末) | 累計 |
|---------|--------|--------|---------------|--------|
| オレオレ詐欺 | 16,441 | 7,318 | 1,180 | 24,939 |
| 架空請求詐欺 | 10,543 | 5,430 | 900 | 16,873 |
| 融資保証金詐欺 | 6,445 | 2,240 | 259 | 8,944 |
| 還付金詐欺 | 1,013 | 440 | 36 | 1,489 |
| その他 | 2,285 | 563 | 201 | 3,049 |
| ヤミ金融 | 8,964 | 8,437 | 2,201 | 19,602 |
| 合計 | 45,691 | 24,428 | 4,777 | 74,896 |

(金額)

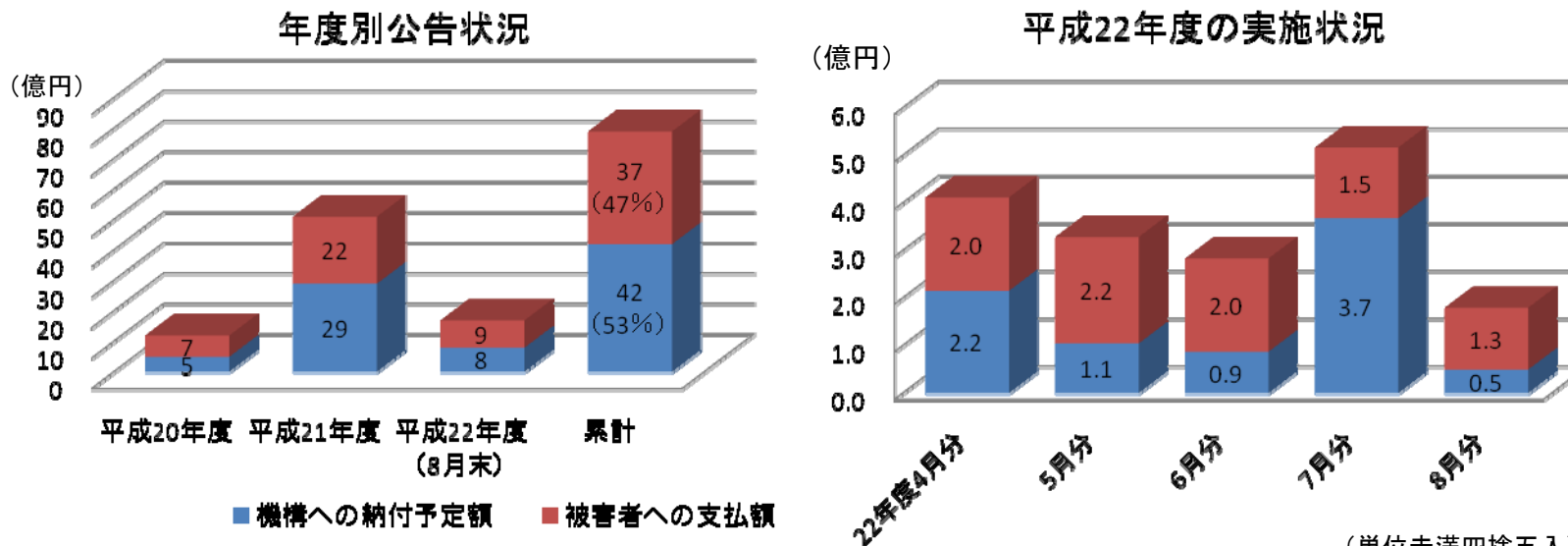
(単位未満四捨五入)

| | 20年度 | 21年度 | 22年度 (8月末) | 累計 |
|---------|------|------|---------------|-------|
| オレオレ詐欺 | 24億円 | 11億円 | 2億円 | 37億円 |
| 架空請求詐欺 | 18億円 | 7億円 | 1億円 | 26億円 |
| 融資保証金詐欺 | 6億円 | 2億円 | 0.2億円 | 8億円 |
| 還付金詐欺 | 2億円 | 1億円 | 0.1億円 | 2億円 |
| その他 | 2億円 | 1億円 | 0.3億円 | 4億円 |
| ヤミ金融 | 15億円 | 7億円 | 1億円 | 23億円 |
| 合計 | 67億円 | 28億円 | 5億円 | 100億円 |

(※) 支払手続開始公告における「振込利用犯罪行為の概要」欄に記載された内容に基づいて分類している。

3. 納付金の状況

支払手続終了公告における被害者への支払い及び納付の状況



| | 20年度 | 21年度 | 22年度 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 22年度 累計 | 累計 | 納付額に対応する 被害者への支払額等 (※1) |
|-----------|------|------|------------|------|------|------|------|------------|------|-------------------------------|
| 消滅預金等債権の額 | 12億円 | 50億円 | 4.2億 | 3.3億 | 2.9億 | 5.2億 | 1.8億 | 17億円 | 79億円 | (73億円) |
| 被害者への支払額 | 7億円 | 22億円 | 2.0億 | 2.2億 | 2.0億 | 1.5億 | 1.3億 | 9億円 | 37億円 | (35億円) |
| 機構への納付予定額 | 5億円 | 29億円 | 2.2億 | 1.1億 | 0.9億 | 3.7億 | 0.5億 | 8億円 | 42億円 | (38億円※2) |

(注) 別途、支払手続対象外である消滅預金等債権千円未満の口座に係る0.5億円が8月末までに納付されている。
 (※1) 8月末納付額(38億円)は、6月末までに支払手続終了公告を実施したものが対象となる。(納付は3ヶ月ごとに実施)
 (※2) 口座名義人等の権利の救済にかかる納付金からの支出の実績は、1万1千円(1件)である。